

## プログラム

### ◆特別講演

6月15日（土）11:20～12:20 第1会場

座長 渡邊 亮司（済生会今治病院 検査科）

『今、教育研究の原点を考える 一次世代育成に向けて—』

渡辺 正夫（東北大学大学院生命科学研究科植物生殖遺伝分野教授）

### ◆学術講演

I. 6月15日（土）13:40～14:40 第1会場

座長 遠田 栄一（三井記念病院 検査部）

『心エコー・ドプラ法の臨床』～Diastology2013～

山田 博胤（徳島大学病院 循環器内科）

II. 6月16日（日）9:00～10:00 第1会場

座長 岩下 淨明（独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院 臨床検査科）

『読影医として超音波検査士に求めるもの』

水口 安則（国立がん研究センター中央病院 放射線診断科）

### ◆大会長講演

6月15日（土）10:50～11:15 第1会場

座長 上條 敏夫（独立行政法人 国立病院機構 西埼玉中央病院 研究検査科）

『いま一度原点へ～超音波診断の手がかりを探る～』

高須賀康宣（愛媛大学医学部附属病院 検査部）

### ◆シンポジウム（心・血管）

6月16日（日）13:40～15:40 第1会場

『脳血栓塞栓症！塞栓源を探せ!!』

座長 佐藤 洋（関西電力病院 臨床検査部）

筑地日出文（倉敷中央病院 臨床検査科）

1. 「心エコー検査でみる塞栓源」

玉井 利奈（川崎医療短期大学）

2. 「頸動脈エコーでみる塞栓源」

鮎川 宏之（医仁会 武田総合病院）

3. 「超音波法でみる大動脈の塞栓源」

水上 尚子（鹿児島大学病院）

4. 「下肢静脈エコーでみる塞栓源」

八鍬 恒芳（東邦大学医療センター大森病院）

## ◆パネルディスカッション

PD- I (乳腺) 6月15日 (土) 9:15～11:15 第3会場

### 『乳腺内低エコー域を考える—乳腺症とDCIS—』

～非腫瘍性病変の乳腺内低エコー域について解釈と対応を検討する～

座長 尾羽根範員 (住友病院 診療技術部超音波技術科)

オブザーバー 堀井 理絵 (がん研有明病院 病理部)

#### 基調講演

尾羽根範員 (住友病院 診療技術部超音波技術科)

堀井 理絵 (がん研有明病院 病理部)

1. 「この低エコー域は拾いあげるべきか否か」

吉田 佳代 (札幌ことに乳腺クリニック)

2. 「低エコー域を考えるためのヒント」

壬生 明美 (川口市立医療センター)

3. 「超音波検査でDCISを発見するコツと問題点」

岡山有希子 (静岡県立静岡がんセンター)

PD- II (心臓) 6月15日 (土) 9:15～11:15 第4会場

### 『臨床に即した超音波診断』～弁膜症を見直す！～

座長 種村 正 (心臓血管研究所付属病院 臨床検査室)

林 重孝 (岡崎市民病院 医療技術局エコー室)

1. 「僧帽弁逆流 定量化は必要」

住田 善之 (独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター)

2. 「僧帽弁逆流 定量評価はいらない」

小谷 敦志 (近畿大学医学部附属病院)

3. 「大動脈弁狭窄 定量化は必要」

中島 英樹 (筑波大学附属病院)

4. 「大動脈弁狭窄 半定量で十分」

山村 展央 (市立八幡浜総合病院)

PD- III (健診) 6月16日 (日) 9:00～11:00 第3会場

### 『腹部カテゴリー分類と健診』～健診領域の底上げのために～

座長 杉田 清香 (医親会 海上ビル診療所 医療部臨床検査科)

岡山 由美 (とくしま未来健康づくり機構)

#### 基調講演「腹部超音波がん検診基準の概要と課題」

田中 幸子 (大阪がん循環器予防センター)

1. 「腹部超音波がん検診基準を実際に運用して」

千葉 祐子 (北海道労働保健管理協会)

2. 「腹部超音波がん検診と当会の基準の比較」

神宮宇広明 (東京都予防医学協会)

**◆ワークショップ（腹部）**

6月15日（土）15:20～17:20 第4会場

『超音波診断！その時あなたはどう考える？』

～エキスパートのバーチャルルーチン検査に迫る!!～

座長 水口 安則（国立がん研究センター中央病院 放射線診断科）  
竹内 浩司（群馬県立がんセンター 技術部検査科）

1. 「肝疾患に迫る！」

武山 茂（独立行政法人 国立病院機構 東京医療センター）

2. 「胆道系疾患に迫る！」

川地 俊明（大垣市民病院）

3. 「脾疾患に迫る！」

西田 瞳（北海道大学病院）

**◆JSUM・JSS ジョイント企画**

6月16日（日）10:10～11:40 第1会場

座長 山田 博胤（徳島大学病院 循環器内科）  
戸出 浩之（群馬県立心臓血管センター 技術部）

『超音波検査士の今後について』

1. 「超音波検査士のこれまで」

佐藤 洋（関西電力病院）

2. 「超音波検査士の教育法（技師の立場から）」

関根 智紀（総合病院国保旭中央病院）

3. 「超音波検査士の教育に関する一考察」

畠 二郎（川崎医科大学附属病院 内視鏡・超音波センター）

4. 「超音波検査士の将来像」

高橋 秀一（済生会中和病院）

5. 「超音波検査士に望む」

山田 博胤（徳島大学病院 循環器内科）

**◆Young Investigator's Award**

6月15日（土）9:15～10:45 第1会場

座長 岩下 浄明（独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院 臨床検査科）  
高梨 昇（東海大学医学部付属病院 臨床検査技術科）  
審査員 長瀬 雅彦（市立旭川病院 中央検査科）  
遠田 栄一（三井記念病院 検査部）  
長谷川雄一（成田赤十字病院 検査部）  
岩下 浄明（独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院 臨床検査科）  
南里 和秀（静岡県立静岡がんセンター 画像診断科）

38-Y-1 maxIMTを基準とした心臓周囲脂肪を含む動脈硬化危険因子の検討

望月 純二（みなみ野ハートクリニック）

38-Y-2 FibroScanの肝脂肪量測定によるNAFLDの非侵襲的診断法

志田 隆史（筑波大学大学院）

## 38-Y-3 CEUSのDefect Re-Purfusion Imagingの有用症例の検討

村川 佳子 (高松赤十字病院)

## 38-Y-4 超音波検査による急性胆嚢炎の重症度評価所見の検討

大井 直樹 (磐田市立総合病院)

## 38-Y-5 膵内分泌腫瘍の超音波検査所見の検討

仲山由佳利 (東海大学医学部付属病院)

## 38-Y-6 当院における乳腺超音波検査の検査者間差についての検討

田村加奈子 (独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター)

## 38-Y-7 乳腺疾患におけるUS・MMGによるカテゴリー分類の比較検討

永沼 晃和 (JA北海道厚生連 遠軽厚生病院)